

MINAMATA

みなまた 市議会だより

SDGs 未来都市
みなまた

第100号

令和6年11月1日

編集 みなまた市議会
だより編集委員会

発行 水俣市議会
電話61-1661

<http://www.city.minamata.lg.jp>

E-mail: [gikai@city.](mailto:gikai@city.minamata.lg.jp)

[minamata.lg.jp](http://www.city.minamata.lg.jp)



60年を経て架け替えとなる幸橋

工事完了までの5年間はお不便をおかけしますが、
災害にも強い安心安全な橋として生まれ変わります。

通行止め期間：令和6年11月～令和11年3月末（予定）

歩行者・自転車は幸橋歩道橋を通行可能



9月定例会の報告

専決処分により承認された補正予算

【令和6年度会計別補正予算】

(千円)

会 計 名	補 正 額	補正後の額
一般会計（第4号）	156,371	16,919,327

主な補正予算

総務産業委員会

●市営住宅管理費

1695万円
市営洗切団地火災復旧工事に係る費用です。

●農林水産施設災害復旧費

2498万円
7月11日から15日にかけての大雨により被災した農業施設9か所、及び林道施設7か所の復旧に係る費用です。

●公共土木施設災害復旧費

1億1444万円
7月11日から15日にかけての大雨により被災した道路14か所、河川2か所、里道1か所の復旧に係る費用です。

可決された補正予算・条例など

【令和6年度会計別補正予算】

(千円)

会 計 名	補正額	補正後の額
一般会計（第5号）	40,359	16,959,686
一般会計（第6号）	123,151	17,082,837
一般会計（第7号）	84,391	17,167,228
介護保険特別会計（第2号）	75,915	3,768,700

条例の制定

総務産業委員会

●水俣市道路占用料徴収条例

道路占用料の額及び徴収等について、国及び他地方自治体の動向に合わせて適正化を図るため制定するものです。

条例の一部改正

総務産業委員会

●水俣市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例

「水俣市道路占用料徴収条例」の制定に併せて一部改正し、適正化を図るため制定するものです。

●水俣市営住宅条例の一部を改正する条例

牧ノ内団地6号棟の建設による住宅の供用開始に伴い制定するものです。



●水俣市における高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の一部を改正する条例

「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令」の一部改正に伴い制定するものです。

厚生文教委員会

●水俣市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

コンビニでの印鑑登録証明書交付を開始するにあたり、スマートフォンに搭載された利用者証明用電子証明書での取得が可能とするための条例改正です。（現在アンドロイドのみ。 아이폰は来春頃対応予定）

●水俣市健康づくり条例の一部を改正する条例

10月を「健診及び検診月間」と定め、健康診断等の勧奨とともに、医療機関と協力しながら健康づくりに向け啓発に努める旨の条例を付け加えるものです。

総務産業委員会

主な補正予算

●総合体育館防水改修工事

1346万円
総合体育館の防水改修工事に係る費用です。

●スポーツ合宿受入支援事業補助金

230万円

●農林水産施設災害復旧費

2433万円
8月28日からの台風10号により被災した農業施設8か所、林道施設9か所の復旧に係る費用です。

●公共土木施設災害復旧費

5135万円
8月28日からの台風10号により被災した道路16か所、河川6か所、その他3か所の復旧等に係る費用です。

厚生文教委員会

●定額減税調整給付金

4000万円
ひとり4万円の定額減税について、税額が4万円に満たない方について差額分を支給するものです。（6月補正予算の補充として約500人分を増額）

●介護基盤緊急整備特別対策事業補助金

4631万円

●施設開設準備経費助成特別対策事業補助金

822万円

第9期介護保険事業計画（ひまわりプラン）に基づき認知症対応型グループホームサービスを行う事業者に対し、施設整備費用として出される補助金及びこれに付随し、施設開所に当

たつての備品購入費や職員研修への補助金です。（令和6～8年に開設される1事業所分）

●物価高騰対策事業補助金

858万円
第4弾となる事業者向けの物価高騰対策費用です。

●図書館キュービクル式高圧受電設備更新工事

1622万円

●文教施設災害復旧費

341万円
台風10号による文化会館等の災害復旧に係る費用です。

●その他公共施設・公用施設災害復旧費

131万円
台風10号による環境クリーンセンター管理棟屋根、無縁墓地の修繕費用等です。

その他の

厚生文教委員会

●財産の取得

市内4校の校務用パソコン・サーバーの更新及び設定並びに教育委員会の校務用パソコン2台の更新

校務用パソコン73台

サーバー4台

・取得金額 2386万円

・履行場所

水俣第二小学校・水東小

学校・袋中学校・緑東中

学校・教育委員会

・契約先

アスクシステム

代表者 中村 慶治

●財産の取得に係る追認

水俣市立小学校教員用教科書、

指導書等 2640冊

・取得金額 3165万円

・契約先

合資会社 宮崎一心堂

代表社員 宮崎 容一

物価高騰により取得金額が2000万円を上回ったため、議会として追認が必要となったものです。

工事請負契約の締結

総務産業委員会

●生態系に配慮した渚造成整備

(護岸その8) 工事

・工事内容

コンクリート打設工事

基礎捨石設置工事

被覆石設置工事

・契約金額 1億9668万円

・契約先

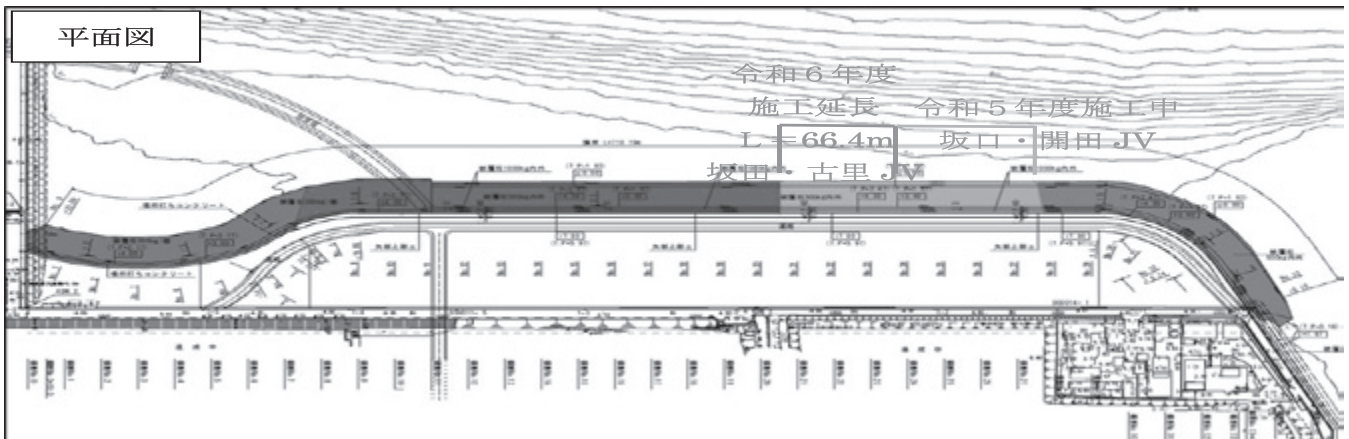
坂田・古里特定建設工事共

同企業体

代表者

坂田建設 株式会社

代表取締役 坂田 圭一



人事

●教育委員会委員の任命

森下 知恵子氏(白浜町)

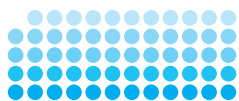


特別委員会の設置

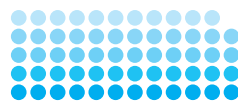
●一般会計決算特別委員会

10月22日(火)～10月23日(水) 市役所4階委員会室で行われました。

委員				副委員長	委員長
真野	高岡	森川	肥山	杉迫	松本
頼隆	朱美	武治	美緒	一樹	本和
					幸江



常任委員会の報告



*各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

総務産業

委員長:真野 副委員長:高岡 委員:桑原・杉本・藤本・松本・森川・吉野

(9月定例会)

専決処分の報告及び承認1件、条例の制定1件、条例の一部改正3件、補正予算3件、契約の締結1件

●議第63号 水俣市道路占用料徴収条例の制定について

質疑—影響を受ける方への周知はどのように行うのか

答弁—広報みなまた11月号で占用料の変更についてお知らせする。占用料は全体としては下がるが、上がる方もおり、上がる方には文書や個別訪問により説明する。

質疑—本市の占用料は県に準拠しているのか

答弁—現在本市は独自の考え方となっており、今回多くの他市と合わせ、県に準拠した形にする。

●議第66号 水俣市における高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

質疑—今回の法律施行令の改正により、劇場が対象になるとのことだが、本市において新たに対象となる施設があるか

答弁—同施行令に劇場等の条項が追加されたことにより、本市条例が引用していた条項が繰り下がったため、今回条例改正を行うものであり、本市の施設に直接影響するものではない。

●議第75号 工事請負契約の締結について

質疑—工事の進捗状況はどうか

答弁—現在令和5年度予算の繰越工事を施工中で、約8割終わっており、10月末に完了予定である。本議案が可決されれば、引き続き令和6年度予算分を施工していく。

●議第82号 令和6年度水俣市一般会計補正予算第7号中付託分について

質疑—^{こめき}五目木線の舗装損壊はかなり大きな損壊だが、台風以前は通行できていたのか

答弁—もともとは通れる状態であったが、台風の雨で、舗装と路盤の間に水が大量に浸入し、崩壊した。

質疑—日本一長い運動場線は、転落防止柵の倒壊であったが、路面がかなりひび割れている。その箇所に水がしみ込むことで、今後崩壊につながる可能性はあるのか

答弁—大雨が降り、その箇所に水が集まれば、崩壊する可能性がある。

質疑—ひび割れは早めに補修したほうが良いということか

答弁—人命に影響がある状況であれば早めに対応する必要があるが、通行できる状態であれば、状況を見ながら対応していきたい。

厚生文教

委員長:牧下 副委員長:木戸 委員:岩村・小路・杉迫・田口・肥山・平岡

(9月定例会)

条例の一部改正4件、補正予算4件、財産の取得1件、財産の取得に係る追認1件、その他の議決事件1件

●議第67号 水俣市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について

質疑—スマートフォンを利用してコンビニで証明書を取得できる機能が、アンドロイドのみ対応可能で、アイフォンでは対応できないのはなぜか

答弁—アイフォンのOSがこの機能に対応しておらず、国の方でも対応を求めている状況であり、12月からのスタートに向けホームページや市報でしっかりと周知したい。

質疑—周知の徹底に加え、操作方法等に詳しくない方への窓口でのサポートも対応可能か

答弁—対応させていただくとともに、その点も含め周知したい。

トピックス

熊本市議会議長会熊本県知事への要望 (8月21日)

熊本市議会議長会合同で熊本県知事に要望活動を行いました。



湯の鶴夏祭り(鈴虫祭) (8月24日)

湯の鶴夏祭り(鈴虫祭)が開催され、岩村議長もビールの早飲大会に飛び入り参加しました。

水俣市キッズスポーツクラブ登録団体奨励金交付式及び交流会 (8月24日)

水俣市キッズスポーツクラブ登録団体奨励金交付式及び交流会が開催され、岩村議長をはじめ議員が出席しました。

第35回熊本県消防操法大会 (8月25日)

第35回熊本県消防操法大会(八代市開催)に水俣市消防団第5分団が出場し、議長が出席しました。



第79回県民体育大会 (9月14日)

天草地域で開催の第79回県民体育大会出場の水俣市選手団応援に駆けつけました。
(開会式参加、剣道・ハンドボール・バレーボールを観戦)



「交通事故死ゼロを目指す日」キャンペーン

(9月30日)

秋の交通安全街頭啓発活動に水俣市議会も参加しました。



熊本県総合防災訓練 (10月5日)

熊本県総合防災訓練において、図上訓練と住民避難訓練が行われ、日頃の安全への意識を再確認しました。

第53回日本男子ソフトボールリーグ (10月5～6日)

第53回日本男子ソフトボールリーグ第4節熊本大会が開催され、迫力あふれるプレーを間近で見て圧倒されました。

第286回熊本県市議会議長会 (10月7～8日)

第286回熊本県市議会議長会が菊池市で開催されました。



紙面から動画にリンク

各議員の写真の下に二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料は利用者の負担となります。

●桑原 一知

1. 若年層の定住支援について
2. 市職員の人材確保と育成について
3. 水俣市立総合体育館について

●平岡 朱

1. 誰もが安心して利用できる生理用品の設置について
2. 水俣病問題への取組について

●田口 憲雄

1. 水俣市都市計画マスタープランについて
2. 本市の地域振興における水俣・芦北地域振興計画について
3. 安心安全な医療体制の継続について

●杉迫 一樹

1. ふるさと納税返礼品について
2. 幸橋の架け替えについて

●小路 貴紀

1. 中心市街地のにぎわいづくりについて
2. スポーツに関する宿泊の現状と新たな宿泊施設の整備について
3. 水俣市自転車市民共同利用システムについて

●藤本 寿子

1. 高齢者が生き生きと安心して暮らせる施策
2. 水俣病被害者団体の再懇談における熊本県、環境省の回答と水俣市の対応について

●高岡 朱美

1. 商店街への緑地公園の設置について
2. 特別支援学級の担任・特別支援教育支援員の増員について

●肥山 美緒

1. 市内の太陽光発電設備について
2. みなまた生きる支援推進プラン（「水俣市自殺対策計画」）について

●杉本 康宏

1. グリーンスポーツみなまたについて
2. 赤潮被害について
3. 土砂の海への流出について

●木戸 理江

1. 子供たちの暮らしやすさについて
2. 有害鳥獣問題について



桑原 一知 議員
(真志会)



若年層が水俣を選び、住んでよかったと 実感してもらえる施策を

若年層の定住 支援について

問 地場企業に就職し居住することなどを条件に地元自動車学校費用を補助してはどうか

答 就職する学生のニーズを探りつつ、他自治体の事例等を考慮し、選ばれる水俣の実現に向けて必要な支援策を検討する。

問 過去1年間、本市の住民基本台帳に登録されていない方には支援があるが、水俣に居住しながら市外の高校や大学に通い、卒業後に地場企業に就職した方にも継続して居住することを条件に奨励金を交付できないか



答 水俣市に居住している高校生や大学生等が市内の企業に就職するケースも考えられるため、現制度の要件見直しだけでなく、新たな制度の構築を含め支援策を検討する。

問 しごと発見塾で企業側が本市の支援策を紹介してもらえる連携は重要と考えるが

答 本市の移住定住に向けた支援策を企業及び学生に周知することは、地場企業に就職してもらうために効果的と考える。今年度開催のしごと発見塾において、リーフレット等を活用し、情報提供を行う。

市職員の人材 確保と育成に ついて

問 市役所の雰囲気や業務内容を早めに理解してもらうためにも、大学生・高校生等を対象にインターンシップ制度を導入してはどうか

答 高校生や大学生の段階で地域を知り、親しむ機会を作ることとは人材の確保・育成のみならず、定住人口の増加に向けた取組として意義があるが、市役所内では個人情報を取り扱う職場が多いことや受入期間中の対応に当たる職員も必要となる課題があり、今後どのような形なら実施できるか、検討していく。

問 OJTは人材育成の基礎であり、効果的に積極的に運用してはどうか

水俣市立総合 体育館について

答 職員が仕事を通じて先輩の指導を受け、世代を超えて知識や技術、ノウハウ、職員としての心構え等を受け継ぐことは、行政経験の世代間の継承につながる非常に大切なことであると考ええる。OJTの形をとって行われる、先輩から後輩への教育や指導は、日常的に職場で行われているところであり、今後も適切に実施するよう努める。

問 総合体育館内にボルダリング設備を整備してはどうか

答 家族や友人等でスポーツを楽しめる空間づくりも重要であり、ボルダリング設備も含め検討していく。

問 合宿で来られた選手も活用できるトレー



空調整備が完了した大アリーナ

答 国民保養地として指定された本市の湯の児・湯の鶴の良質な温泉を生かし、スポーツ選手に特化したリカバリープランの造成を検討しているところであり、アスリート向けのトレーニング機器についても専門家に助言いただく予定である。スポーツ振興財団の助成も視野に入れながら、トレーニングルームの施設充実についても考えていく。



平岡 朱 議員
(日本共産党)



小中学校や公共施設のトイレに 生理用品の設置を

**誰もが安心して利用できる
生理用品の設置について**

せめて生理用品の設置を望んでいるか、どんなことに困っているかアンケート調査を実施してはどうか

生理に関する困り

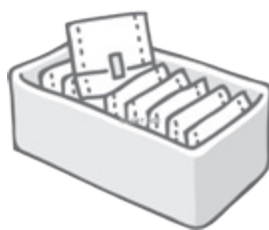
小中学校において生理用品の設置や困りごとについてアンケート調査を実施したか

保健室に生理用品を常備し児童生徒の相談等に養護教諭を中心に対応しているためアンケートの必要性を感じておらず実施は考えていない

熊本県教育委員会は全ての県立学校に生理用品を設置し、各自治体に参考にしてほしいと2年前に通知を出した。その後、県内の水俣市を除く全ての市では学校での生理用品の設置または設置に向けての準備を進めている。本市でも学校や公共施設のトイレへの生理用品の設置を前向きに検討できないか

多くの子供たちは恥ずかしくて言えず、時間的にも保健室まで借りに行けず、トイレにナプキンがないことで困っている。やはり

現在のあるところ各学校からは児童生徒及び保護者から生理用品をトイレに設置してほしいという声があるとの報告はないため、学校での設置は考えていない。公共施設については様々な観点からその必要性や各自自治体の状況を見ながら判断していく。



水俣病問題への 取組について

5月の環境省によるマイク切り問題後、水俣病被害者や患者団体と環境大臣、また県知事との懇談の場が設けられた。いずれの懇談にも市長はなぜ出席しなかったのか

用務のため。

来年度、水俣と新潟の「水俣病発生地域間交流事業」を対面で実施する予定はあるか

主催の新潟県と協議するが、本市としてはオンラインでの事業継続を想定している。

環境大臣との懇談が2日間、知事との懇談が2日間、合わせて4回の懇談の場があったが、いずれの場にも市長の姿はなく、一部会場では市長がいないことを指摘された場面もあったと聞いている。水俣市の市長として、その場に居合わせるべきではなかったかと思うがいかがか

今回の懇談が重大な問題であることは認識しており、そのため市職員が参加し内容等について報告を受けている。

水俣病の教訓発信事業として学びが薄れ

ぬよう、以前のように対面による実施も考えてもらえないか

オンラインでの事業実施は多くの児童が時期に関係なく交流できることなどからオンラインでの実施が望ましいと考える。

今後は懇談の機会をできるだけ逃すことなく、さらに積極的に水俣病被害者・支援者らとの懇談の場を設けてほしいかどうか

これまでも被害者団体との懇談は行っており、今後にも必要に応じて同様にしたい。





田口 憲雄 議員
(自民新未来)



未来への都市計画と安心安全な医療体制の継続を

水俣市都市計画 マスタープラン について

- 【問】土地利用となるマスタープランは、長期的視点に立った将来像の道筋。進捗状況は
- 【答】策定は、令和6年度末までを予定。
- 【問】待・小田代地区の土地利用を今回どのよう位置づけるか
- 【答】宅地と農地エリアで検討中。生活用水は、水道の統廃合計画に基づく整備を計画。
- 【問】袋インター（仮称）周辺の土地利用について、今回の位置づけは
- 【答】広域交通網の拠点としての利便性を生かして、新しい拠点形成

- 【問】区域として検討。道の開通は、市民にとつて住み、活動しやすくなる。企業等が求める用地も広い取付道路が大切。経済的に潤う土地利用を、国や県に協力を求めていることも大切では
- 【答】国や県に御協力、御支援をお願いする。



水俣市街地

本市の地域振興 における水俣・ 芦北地域振興計 画について

- 【問】地域振興計画は、①交通ネットワークの整備②農林漁業の振興

- ③海洋レクリエーション基地建設等による観光開発④大規模工業団地の造成と無公害企業の誘致促進⑤福祉の向上⑥教育の振興の具体的な提案。その成果は
- 【答】水俣湾の環境復元、エコパーク整備、九州新幹線開通、総合体育館の空調整備等。

- 【問】第8次計画の策定に対しては、ソフト面では町なかへのにぎわい創出、ハード面では市民の利便性の向上など市民の声を十分に踏まえ、未来像を定め、施策を県に訴えていく必要があるが、水俣市総合計画との関連は
- 【答】総合計画と地域振興計画は、双方密接な関係にある。

安心安全な医療体制の継続 について

- 【問】自治体の住みやす

- さの要因の1つに安心安全な医療の提供がある。24時間救急体制の継続、県境の自治体が住みやすくなるよう県や国に支援を求めていることは大切。医療従事者の確保に關しての取組は

- 【答】医師確保は熊本大学から派遣。看護師確保のため奨学金の貸付。薬剤師確保については、奨学金返済支援。また、地域の保健、医療、福祉人材の育成等を目的に包括連携協定を締結し人材を増やす取組を行っている。

- 【問】高度医療機器等の更新や総合医療センターの設備整備の状況は

- 【答】医療の質の維持、向上を目的に、また、施設の長寿命化及び療養環境の向上のため東館棟の改修を行う。

- 【問】現在の経営状況は
- 【答】平成5年度決算で5億3000万円の赤

字。

- 【問】患者数の減少の要因をどのように分析されているか

- 【答】人口減少、高齢化等の影響が考えられる。

- 【問】地域医療の維持に關し、どのような取組が必要と考えるか

- 【答】地域の実情に応じた制度設計を行い、地方都市の医療資源維持と安心が担保される。

- 【問】今後の経営改善等に向け、必要な取組は何か

- 【答】連携のためにICTを活用。また、今後の人口動態に応じた病床数の見極め等を行う必要がある。



総合医療センター



杉迫 一樹 議員
(I's 水俣)



安心安全なふるさと納税返礼品の提供を

ふるさと納税 返礼品について

【問】 具体的にはどのような施策に活用しているか

【答】 医療・福祉・文化など11の選択肢があるが、みなくるバス運賃無償化やスポーツ大会出場奨励金などに活用している。

【問】 返礼品には「訳あり商品」があるが、その定義は何か。選別や品質管理は誰がどのように行っているか

【答】 定義はないが、事業者判断で規格外のものなどを選別し提供している。管理は事業者と委託業者で実施しており、必要に応じて改

善に向けた指導も行っている。今後は試食も行う。

【問】 訳あり商品で明らかに栄養が悪かった、食べることができなかったとの相談があったが、このような返礼品を扱ったことへの見解は

【答】 利用者の意見を参考にしながら、返礼品の説明の中で表記しているが、食べることができなかったなどについては、場合によって同じ返礼品を再送するなどの対応をし、併せて再発防止に努めている。

【問】 担当職員への問合せ対応の研修は行っているのか

【答】 クレーム対応の研修は行っているが、ふるさと納税に特化した研修は行っていない。

【問】 再発防止のためには、何かしらのアップデートが必要だが、品

質管理・チェック体制を今後どのように改善していくのか

【答】 今後は保健所職員を講師に迎え、事業者を対象とした講習会を行う予定。本市を選んで御寄附いただいた方に不快な思いがないよう取組を進める。

ふるさと納税



幸橋の架け替えについて

【問】 供用開始までの具体的なスケジュールはどうなっているか

【答】 令和6年11月～令和7年5月末までに車道橋撤去、令和7年11月～令和9年5月末までに橋脚・橋台設置、令和9年6月～令和10

年3月末までに橋の上部設置、令和11年3月末までに取付道路工事を経て、令和11年4月に供用開始予定。

【問】 工事期間中に通勤通学などで歩道橋を利用される方への影響はないか

【答】 朝の通勤通学の時間帯は工事をせず、その他の時間帯には交通誘導員を配置し安全通行に配慮する。

【問】 工事期間中は、幸橋横を通る電話線・光ケーブルが使用できなくなると予想されるが、代替え方法はあるか

【答】 撤去工事前に仮移設を行う。

【問】 工事期間中、2つの水俣川周辺道路が通行止めになることはあるか。渋滞軽減のための対策は考えているか

【答】 橋の上部設置時には通行止めを行うが、夜間に行う予定であり、日中は全面通行止めの

予定はない。工事車両等が現場進入する際や、取付道路工事等は交通誘導員を配置して渋滞緩和に努める。

【問】 供用開始まで約4年かかる理由は何か

【答】 県からの指示で、出水期の6月～10月は作業中止の条件が出されており、11月～5月までの年間7か月間しか作業ができないためである。

【問】 供用開始を早めることはできないのか

【答】 最短で設定している期間である。



幸橋



小路 貴紀 議員
(真志会)



中心市街地のにぎわいづくりのため、特に若者が集まりやすい場所が早期に実現されることを切望

中心市街地のにぎわいづくりについて

- 【問】現状はどうか
【答】各商店街代表者への聞き取りからも来客数の減少、従業員不足及び高齢化、施設老朽化、空き店舗増加等、厳しい状況と認識する。
- 【問】本市と関係団体との連携はどうか
【答】イベント等で、商工会議所及び観光物産協会と連携。特に商工会議所とは業務委託、補助金交付、恋龍祭等で連携している。
- 【問】昨年9月に、市街地空きスペースの利用等を提案した。その後の検討及び進捗は



- 【答】M's シティの所有者である生協くまもとからは、3・4階フロアの有効活用策は決まっていないと回答。今後は、場所・維持経費等を考慮し、総合的に検討したい。
- 【問】飲食業の支援として、従来のように恋龍祭総おどりを中心市街地で開催できないか
【答】次年度の開催検討の際には、実行委員会と協議したい。
- 【問】中心市街地に多世代交流拠点、特に若者が集まりやすい場所を早期に実現すべきでは

スポーツに関する宿泊の現状と新たな宿泊施設の整備について

- 【答】民間の協力を得ながら、早急に取り組む。また、意欲のある民間事業者を後押しする新たな支援策等も考える。
- 【問】宿泊施設の現状は
【答】エコパーク水俣や総合体育館の空調整備、市内宿泊施設の協力等で、対前年度比倍増。しかし、大規模大会の開催時等は、市外の宿泊が多い傾向にある。
- 【問】市内外の企業が、新たな宿泊施設を検討する際の支援はあるか
【答】本市では、固定資産税免除や雇用促進奨励金、要件を満たせば最大5000万円の補助金交付がある。国・県では申請要件が異なるが、支援メニューに

- 該当する可能性がある。
- 【問】エコパーク水俣内に県が大型屋根つき施設を整備する計画があるが、合宿所併設の実現を図るべきでは
【答】大型屋根つき施設の最適な整備が第一であるが、さらなる宿泊増加を見据え、可能性を含め検討したい。
- 【問】地元企業が、合宿所整備を検討することへの受け止めは
【答】スポーツ振興及び経済活性化の面で大変ありがたく、制度活用や整備への後押しをさせていただく。

水俣市自転車市民共同利用システムについて

- 【問】正会員及び一時利用会員の登録者数は
【答】正会員1243人、一時利用会員2839人である。
- 【問】利用状況はどうか



- 【答】令和5年度は延べ4393回、構成比は市民35%、通勤利用60%、一時利用（観光客等）5%である。
- 【問】本年度最終の第2期水俣市地域公共交通網形成計画の評価は
【答】1台あたりの稼働率は目標値に達しているが、当初想定した観光拠点等の回遊手段にはつながっていない。
- 【問】現在普及しているシェアサイクルとの連携は
【答】事業者から民間のみの運用は難しいとの回答。まずは現行システムを廃止し、観光利用者向けのレンタサイクルル事業を検討したい。



藤本 寿子 議員
(I's 水俣)



高齢者が生き生き安心して暮らせるまちを

高齢者が生き生きと安心して暮らせる施策

【問】 見守りネットワークということで自治会を単位とした「福祉の会」を設置しているとのことだが、進捗状況はどのようなか

【答】 社会福祉協議会と協力して地域に上げられた課題に対し住民協働で検討、取り組み場となっている。

【問】 要介護者の原因疾患として骨折、転倒の割合が高いが、これについて高齢者に予防のため、指導をしていることがあるか

【答】 「まちかど健康塾」

を開催して介護予防事業に取り組んだり、ICTを活用して運動習慣に結びつける「みんなチャレ」の活用等も実施している。

【問】 水俣市の介護事業所などでは、国の介護報酬改定（基本2〜3%減）により、介護者の就業が不安定になると思うが対策はあるのか

【答】 施行から間もなく、その影響も明らかでないため、介護事業所等の状況を注視していく。



みなもんクラブ

【問】 介護に携わる、外国人労働者のスキルアップのため、日本語

を専門に教える日本語教師の増員が必要と思うがいかがか

【答】 県では、熊本県介護福祉会へ委託し、日本語や介護技術を教える集合研修を実施するとともに、各施設へ講師を派遣するフォローアップ研修を行っている。このような取組の周知を行う。

水俣病被害者団体の再懇談における熊本県、環境省の回答と水俣市の対応について

【問】 住民健康調査については、環境省はどのように答えたのか

【答】 環境省からは、2年以内を目的に健康調査を実施できるように必要な検討、準備を進めるとの回答だった。

【問】 住民健康調査については、本格調査の前

に、水俣市民を対象にしたアンケート調査をしてはという要望が上がつている。市はどのように思うかという質問に、「環境省に要望する」とのことであつたが要望したのか

【答】 現在は要望していないがする予定である。

【問】 水俣病被害者手帳の療養費の増額要望に対し、熊本県は環境省に要望書を提出したが、水俣市は要望しないのか

【答】 既に熊本県から要望書を提出されているため改めて要望しない。

【問】 伊藤環境大臣は、明水園への入所について「空きがあるなら未認定患者も入れるよう交渉する」「認定患者と同じく負担がないようにしたい」との見解であった。環境省が費用面でも支援して運営をするということであれば、未認定患者の要望

に応えられるのか

【答】 明水園は、認定患者の療養施設として開設されている。現在空床はあるが、仮に入所対象を拡大した場合、開設の目的を果たせなくなる懸念がある。制度上の課題もあり、費用面での支援があつたとしても、入所対象の拡大は慎重に対応すべきと考える。

【問】 通院時の交通手段確保ということで県と3市町で検討チームを立ち上げることだが進捗状況はどうか

【答】 検討会議を実施する旨の連絡を受けている。





高岡 朱美 議員
(日本共産党)



商店街に、暑さをやわらげる 緑地公園の設置を

商店街への緑 地公園の設置 について

問 主な商店街で公園を設置しているところはあるか

答 ない。

問 商店街に木陰、ベンチ、花壇などがあった場合の効果は

答 暑さ対策、利便性、景観、防災機能向上、コミュニティの活性化などが期待できる。

問 未活用の私有地を10年〜20年無償で自治体が借り受け、公園を整備し、この間の固定資産税や都市計画税を免除する「借地公園制度」によって都市部に公園を設置している自

治体がある。商店街には長期間未利用の空き店舗があり節税対策にもなるので、協力者が出てくるかもしれない。導入してみてもどうか

答 本市の人口当たりの公園面積は基準を十分に満たしているが、市民から要望があれば検討したい。

問 要望があるかどうかアンケートを実施で

特別支援学級の担任・特別支援教育支援員の増員について

問 本市の特別支援学級数、在籍人数、また1クラスの定員は

答 知的クラスは9クラス41人在籍、肢体不自由1クラス1人、難聴1クラス2人、病弱・身体虚弱1クラス2人、自閉症・情緒障害13クラス64人である。定員は1クラス8人となっている。

問 一部の学校では9

きないか
答 まずは条件、財源、商店街の協力など研究したい。



問 人在籍しているクラスがある。定員オーバーであり、県に増員を求めるべきではないか
答 人数確定後に転入があったため、増員をお願いしている。

問 定員内であっても個別に配慮を必要とする児童を4学年にまたがって8人見ている先生もいる。文部科学省が求める指導内容は

「個別支援計画」「個別指導計画」「自立活動」「交流授業」など多岐にわたっており、通常の複式学級よりやるこ

とが多いという話を聞いた。以前は1クラス6人を超えると正規の先生の加配があったそうだが、その理由と現在加配がなくなった理由は何か

答 県の判断であり、答える立場にない。

問 担任が加重負担になり、休職者が出るようなことになれば、現場はさらに大変になる。加配がなくなったのなら、せめて市の判断で採用できる特別支援教育支援員を増員してはどうか

答 支援員は、学校、保護者の要望等勘案し



た上で適切な配置をしている。現時点で増員する考えはない。

問 第一中学校の特別支援学級は、教室を半分に仕切って2クラスで使っており、狭く感じた。生徒の人数も減って空き教室もあるので、エアコンを設置して指導しやすい環境を整えてはどうか

答 児童生徒がよりよい環境で学習できるよう、学校と連携し、環境整備に努める。

問 それはエアコン設置を含めた整備を指しているのか、はつきり分らない答弁だ。学校管理者は市の予算を気にしてか、多くを要望しない傾向があるように思う。現場の声を丁寧に聞き取ってもらいたいがいかがか
答 学校管理者、特別支援教育に関係する先生たちが参加する会議で要望は聞いている。



肥山 美緒 議員
(参議会)



2030年、太陽光パネル 大量排出時代に備えて

市内の太陽光発電設備について

【問】 今後、太陽光パネルの廃棄の増加が予測されるが、リサイクル産業等について、市は必要性をどのように考えているか

【答】 多くの太陽光パネルが耐用年数を超える2030年代頃に大量排出される見込み。新聞等では政府が使用済み太陽光パネルのリサイクルを義務化する方針を固めたことが報道されており、太陽光パネルをリサイクルせず廃棄、放置したりした場合の罰則を設けると、具体的なリサイクルの方法及び費用補助

等の支援策をまとめ、来年の通常国会に法案を提出すると見込まれている。市としても、環境負荷の軽減を図り、計画的に廃棄物処理、再資源化を促進していくためには、太陽光発電設備のリユースやリサイクルに係る産業は必要であると考えている。

【問】 リサイクルルートの確立に向けた取組が必要と考えるが、いかがか

【答】 市としてリサイクルルートの確立は必要と考えている。経済産業省と環境省が共同事務局となり、太陽光発電設備等の廃棄やリサイクルに関する対応の強化、具体的な方策や課題の解消に向けて必要となる対応のあり方等について議論を重ねられている。その中で具体的なリサイクルの方法や費用補助、リサ

イクルしやすいパネルの回収方法等を検討されているため、今後の動向を注視していく。



みなまた生きる 支援推進プラン (水俣市自殺対策 計画)について

【問】 市がこれまで取り組んできた自殺対策はどのようなものか

【答】 「みなまた生きる支援推進プラン」を策定し、現在第2期計画を推進。市のホームページやリーフレット等を活用した市民への

啓発、ゲートキーパーの養成、こころの健康相談等、各分野の関係機関、団体と連携しながら対策を推進している。

【問】 自殺対策を支える人材の育成として、ゲートキーパー養成講座の開催とあるが、ゲートキーパーとはどのようなものか。また、計画における目標値と実施状況はどうか

【答】 ゲートキーパーとは、自殺の危険を示すサインに気づき、悩んでいる人に声をかけ、話を聞いて必要な支援につなげ、見守るという適切な対応を図れる人のこと。目標値は市民対象の養成講座を年2回以上実施すること、累計350人以上の住民が受講すること、市職員全員が受講すること。参加者に対するアンケートで「自殺対策の理解が深まった」今

後の活動に生かせる」などと答える人の割合90%以上。実施状況は新型コロナウイルスの影響を受け、市民を対象とした開催が困難であったため市の新規採用職員対象の養成講座のみ2回開催。

【問】 ゲートキーパー養成を積極的に取り組んではいかがか

【答】 計画に沿って、講座を開催。関係機関と連携し、広く参加を呼びかけるなど、多くの人に参加してもらうよう取り組む。





杉本 康宏 議員
(真志会)



グリーンスポーツみなまたの有効活用を

グリーンスポーツみなまたについて

問 現在の施設の利用状況、また宿泊施設として利用されなくなった経緯、時期についてどうなっているか

答 開園から43年経過、利用者は約5万6000人をピークに減少、令和5年度は179人、宿泊施設は老朽化が進み、危険な状態のため利用できない。最近では保育園の遠足、警察犬の訓練場として利用。

問 現在の維持管理状況はどうなっているか

答 維持管理業務の委託費は令和5年度が約43万円、浄化槽維持管

理費は約20万円、光熱水費はともに2万円程度となっている。

問 施設の土地の借用はどうなっているか

答 林野庁と賃貸借契約で、年間約6万円。

問 民間団体・企業から継続的に利用したいと申入れがあったことはないか

答 企業から補助金を利用した施設の再生を提案され、協議した。

問 意見交換会などが開催されているが、市として参加したか

答 市として参加はしていない。

問 保安林の指定取消をすることは可能か

答 公益上の理由があれば可能だが、指定取消を行わずとも保全・担保することは可能。

問 施設を民間へ委託する予定はないか。また、過去に不調になった理由は何か

答 現段階では予定は

ないが、申入れがあれば検討したい。不調になった理由は、スケジュール的な問題。

問 東洋大学が意見交換会に参加したことを知っていたか

答 市として参加はできなかったが、資料や意見等は把握している。

問 条件の見直しなど検討したことはあるか

答 現段階では自然を生かした公園的な活用を考えており、条件の見直しなどの協議は行っていない。



赤潮被害について

問 赤潮発生原因について認識はあるか。ま

た、八代海での状況を把握しているのか

答 環境の変化に伴い水質の変化、底質の泥化などの環境が悪化することで発生すると言われている。発生状況は、熊本県からの情報は提供や漁業者からの聞き取りで把握している。

問 本市でも被害があるが、これまでどのような対応をしているか

答 漁獲量の明確な数値が把握できないため対応ができない。

問 市単独での解決は難しく関係機関との連携が必要と思うが、現状はどうか

答 具体的な対策は行ったことはないが、関係機関との連携を図っている。

問 今後も繰り返し発生する可能性は高いがこれからどのような対策をしているのか

答 国や県の水産研究センター等により被害

土砂の海への流出について

防止対策技術の開発を行っている。

問 大規模工事が多数見受けられ、市内河川には濁水が流れてきて、沿岸の海域で多大な影響が考えられるが、市のほうで聞き取り等の調査は行っているか

答 聞き取り等の調査は行っていない。

問 聞き取り等の調査は行っていないが、被害があった場合は対策を講じてもらえるか

答 被害報告があった場合には対応する。





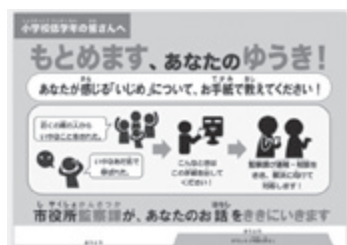
木戸 理江 議員
(真志会)



いじめ・不登校問題解決に 本市先導の施策も希望

子供たちの暮らしやすいさについて

【問】校則の定期的なアップデートは行われているか
【答】社会通念に照らし適切か指導上の課題実態も考慮して、毎年見直している。
【問】子供や保護者が納得できない校則について、学校だけで決めるのではなく、子供たちにも参加させてはどうか
【答】児童生徒が話し合う機会を設けたり、アンケートを取ったりし何らかの形で参加することが望ましいと認識



寝屋川市が毎月配布するアンケート

している。
【問】暑い日の体育や授業の進め方の基準も必要と思うかがか
【答】ガイドラインに沿って事前に検討し、計画的に実施している。
【問】不登校児童生徒の現状とその主な理由は何か、受入れ施設や組織はどのようなことを行い、市はどのような補助をしているか
【答】多様な要因・背景によるため様々である。登校できない子供たちが集まれる場所として学習や体験活動・保護者との面談等行っている。市の補助はないが指定管理委託や業務委託がある。

【問】農家が設置する電柵・鹿よけネット・ワイヤーメッシュの、単位面積其々の必要量と費用はいくらか、それ

有害鳥獣問題について

【問】被害者が逃げなければならぬ環境づくりがゴールではなく加害となる原因を正す方が必要、当事者の本心を知る施策を行っている寝屋川市や他市のいじめ対策の成功例について調査をしているか、また、それを参考に市長先導で思い切った施策に繋げる考えはないか
【答】各市のホームページや記事で調査をしている。今後市長部局と教育委員会で連携し、安心して子供たちが学校に通えるよう先進事例を参考にしながら、取り組んでいきたい。

【問】農家も猟友会も悩みが尽きない、捕獲者や農業従事者の負担を減らし、活動を広げてもらうためにはどうすればよいか
【答】喫緊の課題であり

を一人で設置する際の工数と道具類、費用はいくらになるか
【答】千㎡の農地換算で130m、電柵は約7万円、ネットは約10万円、ワイヤーメッシュは約33万円。これらを一人で設置すると、電柵1日、ネットは1日半、ワイヤーメッシュは16日と算出される。
【問】一人で防止策を講じるのは大変、補助金等支援制度の再考も検討して良い、物の支給でなく労働力の提供など具体的な策はあるか
【答】農作業受託業務を行っている組織や制度もある、当市でも支援制度が利用しやすくなるよう検討する。
【問】農家も猟友会も悩みが尽きない、捕獲者や農業従事者の負担を減らし、活動を広げてもらうためにはどうすればよいか
【答】喫緊の課題であり



猟友会による罠かけの様子

芦北地域振興局と一市二町で協議会を設立し検討・情報収集を行っており、可能性を探っていききたい。
【問】現クリーンセンターが改修を行うタイミングで焼却できるような設備にスケールアップさせるとしたら、どれほどの能力と費用が必要と試算できるか
【答】前処理の破碎機等導入や処理能力増強が必要となり現時点のお示しは難しい、費用拡大による負担増も見込まれるため、協議会の中で引き続き協議できればと考える。

議会の主な動き

(令和6年8月1日～令和6年10月31日)

- 8月6日 熊本県城南七市市議会議長会定期総会(～7日)(天草市)
- 8日 議会運営委員会
- 16日 みなまた万灯会
- 19日 新人議員予算勉強会
- 20日 肥薩4市議会議長会(阿久根市)
- 21日 熊本県下議長会熊本県知事への要望活動(熊本県庁)
- 22日 議会運営委員会
各派代表者会議
- 23日 第22回水俣・芦北地区人権教育研究大会(芦北町)
- 24日 水俣市キッズスポーツクラブ登録団体奨励金
交付式及び交流会
湯の鶴夏祭り(鈴虫祭)
- 25日 第35回熊本県消防操法大会(八代市)
- 29日 議会運営委員会
令和6年第3回水俣市議会定例会開会
各常任委員会
- 9月6日 第79回熊本県民体育祭水俣市選手団結団式
- 10日 一般質問
- 11日 一般質問
- 12日 議会運営委員会
一般質問
一般会計決算特別委員会
- 13日 各常任委員会
- 17日 全員協議会
- 19日 議会運営委員会
各常任委員会
令和6年第3回水俣市議会定例会閉会
議会だより編集委員会
- 26日 議会だより編集委員会
水俣市金婚夫婦表彰式
- 30日 「交通事故死ゼロを目指す日」キャンペーン

令和6年第3回水俣芦北広域行政事務組合定例会
南九州西回り自動車道熊本県建設促進期成会
要望活動(福岡市)

- 10月2日 議会だより編集委員会
- 10月5日 熊本県総合防災訓練
- 7日 第286回熊本県市議会議長会(～8日)(菊池市)
総務産業委員会(令和5年度水道事業会計及び
公共下水道事業会計の決算審査)
高速交通対策特別委員会
- 8日 水俣市戦没者追悼式
- 9日 第19回全国市議会議長会研究フォーラム
(盛岡市)(～10日)
- 10日 水俣市表彰審査委員会
- 15日 水俣・芦北地域振興計画の推進等に係る要望
活動(～16日)(東京都)
議会だより編集委員会
- 17日 第46回水俣市老人クラブ連合会運動会
- 18日 厚生文教委員会(令和5年度病院事業会計、国
民健康保険事業会計、後期高齢者医療及び介護
保険特別会計の決算審査)
- 20日 みなまたスポーツフェスタ
- 22日 一般会計決算特別委員会(令和5年度一般会
計の決算審査)(～23日)
- 24日 第19回肥薩4市議会議員研修会(阿久根市)
- 25日 全員協議会
- 29日 南九州西回り自動車道・出水広域連携・防災
「道の駅」要望活動(福岡市)

他自治体からの視察

- 8月9日 鹿児島県阿久根市議会
議場視察
- 8月20日 栃木県小山市議会
水俣病資料館視察
- 10月8日 山形県米沢市議会
防災・減災の取組について

市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧ください！

水俣市 議会

検索

Q. 市議会の様子を見てみたいけど？

A. 当日の中継や過去の議会も見られます！

水俣市議会ホームページから
「議会インターネット中継」
をクリック！



Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど？

A. 質問や答弁のキーワードで検索できます！

水俣市議会ホームページから
「水俣市議会会議録検索」
をクリック！



インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局(TEL61-1661)までお問い合わせください

編集後記

表紙にあるように、幸橋の架け替え工事が始まりました。約60年市民の暮らしを支えた橋は、大雨時に流れる流木等がせき止められることによる二次被害を防ぐべく橋脚の数を減らすなど、防災・減災も考慮したものに生まれ変わります。

自身が小学生の頃は、現在の水俣橋の横にもう一つ橋があり、歩行者専用のそこは中央に花壇が設けられ、四季折々の花を楽しめていました。夏には浜グラウンド横から上がる花火を目の前で楽しめました。今は橋のたもとに当時の街灯だけが残っています。一番下流の大橋もまた古かった頃、飯免の路上教習で、普段通っているはずの橋がとても狭く感じた思い出も。

まもなく姿を消す幸橋にも皆様には多くの思い出があるのではないのでしょうか。しばらくはご不便をおかけしますが、生まれ変わる姿を楽しみに待ちたいものです。

編集委員(委員は五十音順)

委員長 木戸 理江
副委員長 平岡 朱
委員 岩村 龍男
杉本 康宏
藤本 寿子
森川 武治
吉野 誠

●お問い合わせ

水俣市議会事務局 〒867-8555 熊本県水俣市陣内1-1-1
TEL 0966-61-1661 FAX 0966-62-0987